

公 表 日

平成31年 4月 1日

随意契約結果及び契約の内容

業務の名称	大分川ダムモニタリング外業務
業務概要	別紙のとおり
契約担当官等の氏名並びにその所属する部局の名称及び所在地	分任支出負担行為担当官 九州地方整備局 大分川ダム工事事務所長 酒井 正二郎 大分市舞鶴町一丁目3番30号 STビル
契約年月日	平成31年 4月 1日
契約業者名	九州建設コンサルタント(株)
契約業者の住所	大分県大分市大字曲936-1
契約金額	67,782,000円(税込み)
予定価格	67,782,000円(税込み)
随意契約によることとした理由	別紙のとおり (※随意契約理由書を添付すること。)
業務場所	大分県大分市大字下原地先外
業種区分	土木関係建設コンサルタント業務
履行期間(自)	平成31年 4月 1日
履行期間(至)	平成32年 3月31日
備考	入札情報サービス(PPI) (http://www.i-ppi.jp/Search/Web/Gyomu/Keika/Search.aspx) にアクセスし、発注機関及び業務名を入力して検索することにより、契約過程に関する情報を閲覧可能である。

契約理由書

1. 業務件名 大分川ダムモニタリング外業務
2. 履行場所 大分県大分市大字下原地先外
3. 契約の相手方 住 所：大分県大分市大字曲936番地1
会社名：九州建設コンサルタント株式会社
電 話：(097)569-9595
4. 契約適用法令：会計法第29条の3第4項及び
予算決算及び会計令第102条の4第三号

5. 当該業務の目的・内容及び契約に付する理由

1) 当該業務の目的

本業務は、大分川ダム建設事業関連工事区域及びダム下流区間における試験湛水に伴う環境の変化を効率的に把握するため、生物の生息・生育環境のモニタリング調査を行うとともに、河川環境の変化を継続的に監視することで、環境に配慮したダム事業計画及び広報に資するものである。

2) 業務の内容

本業務は、環境巡視、危険箇所巡視、工事記録等撮影保存、環境変化の把握（生物調査）、環境変化の把握（物理環境調査）、環境保全対策の効果検証等、人と自然との触れ合い活動の場調査、委員会等運営補助、広報活動補助を行うものである。

本業務において、技術提案を求めるテーマは以下に示す1つの事項である。

1) 試験湛水に伴う生物の生息生育環境の変化を効率的に把握するためのモニタリング調査手法について

3) 契約に付する理由

本業務の契約方式は、技術提案の公募を行い、提案のあった内容を総合的に評価し、契約相手方を特定するプロポーザル方式である。

参加可能業者が最低20者あることを確認の上、技術提案書の提出を公募したところ、申請期間内に電子入札システムを通じ業務説明書を26者が入手（ダウンロード）し、3者から参加表明書が提出され、3者が参加資格を有していた。

参加資格を有する参加表明書提出者のうち3者を技術提案書の提出者として選定し、3者から技術提案書が提出された。

建設コンサルタント業務等請負業者選定事務処理要領及びプロポーザル方式による建設コンサルタント等の特定手続きにより技術提案書を審査した結果、契約の相手方は、本業務を遂行するために必要な配置予定技術者の資格及び実績等、配置予定技術者の成績及び表彰、実施方針に係る技術力を備えていると判断され、かつ「的確性」「実現性」に対する技術提案において、有益な提案を行ったものである。

よって、会計法第29条の3第4項及び予算決算及び会計令第102条の4第三号により、上記業者と契約を締結するものである。

(契約理由書作成者)

大分川ダム工事事務所 調査設計課長